日本バプテスト連盟

加盟教会・伝道所の皆さまへ

**日本バプテスト連盟の災害被災地支援について**

主の御名を賛美いたします。

　2024年を迎えた私たちは、悲しみと痛みを持って新しい年の歩みを始めることとなりました。元日の夕刻、能登半島沖を震源に巨大地震が起こり、津波の被害、主要な道路が寸断され、被害状況が明らかになるにも時間を必要としました。

　1月15日には吉田真司理事長、鈴木直哉中部地方連合会長、中田義直常務理事の3名で北陸の三教会（富山小泉町、金沢、福井）を問安し、お見舞いを届けて参りました。それぞれの教会が被災当事者でありつつも、教会で担える支援活動を祈りつつ模索され、また、具体的な支援の取り組みについて共有いただきました。その一方、問安したそれぞれの教会が抱える痛みにふれ、心が痛みました。

**連盟としての被災地支援について**

　この大きな災害に対し、全国の諸教会・伝道所から、また、ＢＷＡ（世界バプテスト連盟）、APBF（アジア太平洋バプテスト連合）など国外からも支援の申し出をいただいており、その祈りと思いへの対応についてお知らせいたします。

　理事会では、当事者である被災地域にある各教会の負担とならないよう配慮し、教会、地方連合と言葉を交わしつつ、求められる支援を行っていきたいと考えております。そして、募金活動については、「災害引当金」として受付け、そこから支援活動に用いていくことを確認いたしました。

**災害引当金について**

　現在、連盟会計には「災害引当金」が取り分けられており、国内国外を問わず災害被災地への支援目的のために用いております。災害に関連して損害を受けた加盟教会の支援（お見舞い金、補修費等）、地方連合、加盟教会の被災地支援活動へのサポート（交通費の支援等）、連盟の加盟するBWA、APBFの募金活動への協力などを行っております。近年の多発する災害に対して、ここ数年は個別の募金をお願いするのではなく、引当金からの支出を行って参りました。

　この度の、能登半島地震に対しましても、同引当金より被災した教会への支援、加盟教会、地方連合が行う支援活動へのサポート、また、加盟教会の参与する支援団体への協力等を行って参ります。

　連盟に送金される場合は、「災害引当金」と明記の上、送金いただきますようお願いいたします。

尚、能登半島地震に対する直接支援につきましては、連盟の加盟するNCC（日本キリスト教協議会）ACTフォーラムジャパン等への募金の送金をお願いいたします。

2024年1月22日

日本バプテスト連盟　理事会



■NCC ACTフォーラムジャパンの具体的な働きと募金については、

NCCホームページ（https://ncc-j.org/notoearthquake/）を参照ください。

右のQRコードからもアクセスできます。